

重点目標一覧表

担当部局名	政策企画部
-------	-------

【令和3年度重点目標】

【令和4年度重点目標】

重点目標	第二次上田市総合計画（第2期上田市版総合戦略）の着実な実現とSDGsの推進	重点目標	第二次上田市総合計画（第2期上田市版総合戦略）に掲げる将来像の実現とSDGsの推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	<p>① 「上田再構築プラン」の推進</p> <p>② 第二次上田市総合計画 後期まちづくり計画（第2期上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略）の推進</p> <p>③ SDGs達成に向けた取組</p> <p>④ 第2次定住自立圏共生ビジョンの施策管理及び第3次定住自立圏共生ビジョンの策定に向けた取組</p>	<p>① 進捗評価を8月に実施、11月にとりまとめ完了</p> <p>② 2年度交付金事業の評価・検証 地方創生応援税制：4件、11,200千円 コロナ臨時交付金：64事業、957,138千円</p> <p>③ 上田リバーズ会議共催（7回開催） ゼロカーボンシティ推進本部設立への連携</p> <p>④ 幹事会、協議会を各2回、懇談会を1回開催し、1月12日に変更協定締結。 3月18日第3次ビジョン策定。</p>	<p>① 第二次上田市総合計画 後期まちづくり計画、第2期上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略、上田再構築プラン2.0の推進 (1) 少子化を取り巻く上田市の課題の明確化 (2) 上田市地方創生推進協議会による評価・検証 (3) 地方創生関係事業の実施と計画 (4) 地元合意形成を経た土地利用の方向性確立 (5) 総合教育会議を通じた教育委員会との連携強化</p> <p>② SDGsの着実な推進 (1) 実施計画での事業の集約・整理 (2) SDGs実行計画（3か年）の策定</p> <p>③ 第3次上田市定住自立圏共生ビジョンの施策管理 (1) 第3次ビジョン推進と進捗管理</p>	<p>① (1) 3月 (2) 5～7月 (3) 3月 (4) 3月 (5) 3月</p> <p>② (1) 10月 (2) 3月</p> <p>③ (1) 3月</p>
2	<p>重点目標 長野大学の改革促進と学園都市づくりの推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>① 公立大学法人長野大学の改革促進</p> <p>② 学園都市構想の策定と推進</p> <p>③ 「信州上田学」事業の充実と展開</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> 学部学科再編や施設整備等に係る協議調整 評価委員会（5回開催）での業務実績評価の実施 修学支援事業補助金は178名80,528千円を交付 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査・検討にとどまり構想未策定 まちなかキャンパスでの市民講座数16講座 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> 出前講座（保育園2園、第5中、丸子修学館）、冠付与事業51件 長野大学での信州上田学講座実施（計56人受講） 上田未来会議を計2回開催、延べ参加者数51人 	<p>重点目標 長野大学の改革促進と学園都市づくりの推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>① 公立大学法人長野大学の改革促進 (1) ・長野大学及び関連機関との協議 ・施設整備に係る財源や基金等の調整 (2) 評価委員会での協議 (3) 第2期中期目標の設定</p> <p>② 学園都市構想の策定と推進 ・「まちなかキャンパスうえだ」開催 ・構想（ビジョン）策定に向けた調査・研究</p> <p>③ 「信州上田学」事業の充実と展開 ・幼保小中高への出前講座等 ・長大と女短との連携による信州上田学事業の推進 ・上田未来会議の企画運営</p>	<p>① (1) ・ 通年 ・ 年内 (2) 5～12月 (3) 年度内</p> <p>② ・ 20講座 ・ 年度末</p> <p>③ 通年</p>
3	<p>重点目標 日本遺産、文化芸術やスポーツを生かした魅力ある都市づくりの推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>① 日本遺産を活用した観光振興、地域の活性化 ・ シビックプライドの醸成、稼げる観光振興及び地域の活性化に向けた人材育成・普及啓発・観光誘客・調査研究等</p> <p>② 東京2020オリ・パラ事前キャンプ相手国と、受入れマニュアル合意締結と受入れ ・ 官民協働のもと、菅平高原におけるチームの事前合宿誘致</p> <p>③ イタリアレガシーの創出 ・ イタリア文化交流の促進 ・ 自治体連携組織における幹事自治体（全国10自治体）として参画</p> <p>④ ホストタウン事業による中国との文化的交流の推進 ・ 中国文化やオリンピック選手等を紹介するイベントの開催</p> <p>⑤ 市民や文化団体との連携・協働による文化事業の推進と人材育成の充実 ・ 文化団体連携事業の開催 ・ 小中学校への芸術家派遣事業 ・ 子ども文化講座、子ども文化祭の開催 ・ NAGANO国際音楽祭補助事業（文化財群・観光施設等への芸術家派遣支援）</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> 有償ガイド講座（初級・中級編）43人受講 シンポジウム収録配信9/26、セミナー11/28開催 別所線ラッピング・多言語案内システム導入 案内看板10基設置、追跡調査実施 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> アメリカ陸上競技中距離チームと合意締結、受入は中止 中国ラグビーチーム受入中止 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> イタリア交流事業は中止 自治体ワンチームWEB総会、会議、セミナーに参加 日本ラグビーフットボール協会会長へ合宿誘致陳情 <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国文化公演会開催（3/12 134人） <p>⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> 上田城跡能（8/28 404人） うえだ城下町映画祭（11/12・13・27・28：544人） 芸術家学校派遣事業（小学校3校：208人） 子ども文化講座・子ども文化祭（コロナ感染防止で中止） NAGANO国際音楽祭開催支援（8/6：162人） 	<p>重点目標 日本遺産、文化芸術やスポーツを生かした魅力ある都市づくりの推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>① 日本遺産を活用した観光振興、地域の活性化 ・ シビックプライドの醸成、稼げる観光振興及び地域の活性化に向けた人材育成・普及啓発・観光誘客・調査研究等</p> <p>② トップアスリートとの市民交流とキャンプ受入れ ・ 官民協働のもと、菅平高原におけるチームの合宿誘致 ・ 自治体連携組織における幹事自治体（全国10自治体）として参画 ・ ラグビー日本代表戦観戦によるラグビー振興 ・ ラグビースポーツ振興講演会</p> <p>③ イタリアレガシーの創出 ・ イタリア文化交流の促進</p> <p>④ ホストタウン事業による中国との文化的交流の推進 ・ 中国文化を紹介するイベントの開催</p> <p>⑤ 市民や文化団体との連携・協働による文化事業の推進と人材育成の充実 ・ 文化団体連携事業の開催 ・ 小中学校への芸術家派遣事業 ・ 子ども文化講座、子ども文化祭の開催</p>	<p>① ・ 人材育成、普及啓発事業（随時） ・ 情報発信・活用整備事業（随時） ・ 調査研究事業（随時）</p> <p>② ・ 市民交流・キャンプの受入れ（通年） ・ ラグビー協会等関係各所に合宿誘致（通年） ・ 連携組織の事業構築（通年） ・ ラグビー日本代表戦観戦ツアー（7月） ・ ラグビースポーツ振興講演会（11月）</p> <p>③ ・ 交流イベント開催（室内コンサート等）</p> <p>④ ・ ホストタウン上田イベント開催（1月）</p> <p>⑤ ・ 上田城跡能（8月） ・ うえだ城下町映画祭（11月） ・ シリーズ文化講演会（3月） ・ 芸術家学校派遣事業（3校） ・ 子ども文化講座（10月） ・ 子ども文化祭（2月）</p>
4	<p>重点目標 サントミューゼを拠点とした文化創造都市実現に向けての「育成・市民協働・鑑賞」事業の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>① 文化創造都市としての「創造育成」事業の推進 (1) 市内全小学校25校、9地域でのワークショップ、コンサートの開催 (2) 子どもアトリエ事業、おとなのアトリエ講座等のワークショップ開催</p> <p>② 市民とともに歩む施設を目指した「市民協働」事業の推進 (1) 市民参加型事業の充実（高校生演劇事業、ダンス事業等）</p> <p>(2) 市民団体と協働した企画展覧会の準備と実施</p> <p>③ 魅力ある「鑑賞」事業の推進 (1) 質が高く魅力ある公演、展覧会の提供 (2) 市民から要望の多い各種公演、展覧会を提供 (3) 身近に親しめる公演、展覧会を提供 (4) 地元メディアや興行企画との共催や、連携した幅広い魅力ある公演、展覧会の提供</p> <p>④ 事業経費の確保 (1) 国、県等の助成金の活用 (2) 企業等との連携強化、寄附の受け入れの推進</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内全小学校22校、9地域でのワークショップ、コンサートを開催。 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験プログラム83回、市民向け講座21回を実施。（合計104回） <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民参加型演劇事業、商店街協働演劇事業、高校生演劇事業を実施。地元企業連携のダンス事業を実施。 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> 第8回山本鼎版画大賞展の開催。（10/9-11/14） <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)～(4) 音楽事業34公演、演劇ダンス事業7公演、ホール共催事業4公演を実施。美術館展覧会10回を開催。 <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 各種補助金助成金の採択により自主財源を確保。 (2) パートナーズ15件（61万円）を獲得。 	<p>重点目標 サントミューゼを拠点とした文化創造都市実現に向けての「育成・市民協働・鑑賞」事業の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>① 文化創造都市としての「創造育成」事業の推進 (1) 「芸術家ふれあい事業」の実施（ワークショップ・コンサート等のアウトリーチ） (2) 「子どもアトリエ事業」の実施（一般市民向け講座の実施（高校生以上）） (3) 「新人演奏会」の実施（地域アーティストの育成事業）</p> <p>② 市民とともに歩む「市民協働」事業の推進 (1) 市民参加型事業の充実（高校生・市民参加型事業、商店街協働演劇等） (2) 市民団体と協働した企画展覧会の準備と実施</p> <p>③ 魅力ある「鑑賞」事業の推進 (1) 質が高く魅力ある公演、展覧会の実施 (2) 市民から要望の多い公演、展覧会の実施 (3) 身近に親しめる公演、展覧会の実施 (4) 地元メディアや興行主との共催や、各種団体と連携した公演、展覧会の実施</p> <p>④ 健全運営に資する事業経費の確保 (1) 国、県等の助成金の獲得、共催事業の活用 (2) 企業等からの寄附の受け入れと連携強化</p> <p>⑤ 適正な受益者負担への改正と管理経費の確保 (1) 使用料の改定による、市内及び県内の類似施設との不均衡の是正と収入の確保</p>	<p>(1) 市内全小学校25校、9地域（公民館等）で実施 (2) 体験型プログラム・講座等を50回開催 (3) 8月及び1月に受賞者演奏会を実施</p> <p>(1) 市民及び高校生との演劇・ダンス・音楽4公演、WS9回 (2) 遠藤彰子展の開催（12/16-2/12）</p> <p>(1)～(4) ・ 市民要望に応えた自主事業45公演、提携事業3公演、共催事業4公演 ・ 美術館展覧会9回を開催</p> <p>(1) 助成金3,500万円以上の獲得 地元メディア等との共催事業誘致 (2) 自主財源として寄付金の獲得 企業等との事業での関係構築</p> <p>(1) 条例改正と公示（10月） 条例施行（翌4月）</p>

重点目標一覧表

担当部局名	政策企画部
-------	-------

【令和3年度重点目標】

【令和4年度重点目標】

重点目標	ポストコロナを見据えたシティプロモーションと市民とつながる広報の推進		重点目標	選ばれる都市を目指した情報発信とシティプロモーションの戦略的な展開			
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等		
5	① ポストコロナ・アフターコロナを見据えた総合的・効果的な情報発信の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議を2回開催し、庁内連携を図った ・ webサイトの定期的更新とラジオを毎週放送 ・ 市民リポーターの新規育成と作成記事のwebサイト配信 ・ 首都圏向けテレビ番組を12回放送 	① 総合的・効果的な情報発信とシティプロモーションの戦略的な展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内連携会議の開催による情報共有と事業連携の推進 ・ 専用webサイト、ラジオ等を活用した情報発信 ・ 市民リポーター等、市民力を活用したインナープロモーションの推進 ・ 関係人口や移住人口の創出に視点を置いた首都圏等への情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内連携会議の開催(3回) ・ WEBと連携したラジオ放送の実施(毎週) ・ 市民リポーター取材記事の配信(週1回程度) ・ 首都圏向けテレビ番組放送(12回)、フォトコンテスト実施(1回) 		
	② 市民と行政が結ばれる、つながる広報の推進		②			② 市民と行政が結ばれる、つながる広報の推進	②
	③ オープンデータ化への取組		③			③ オープンデータ化の促進	③
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報うえだの充実 ・ 上田市メールの充実 ・ SNS等を活用した情報発信の促進 ・ 災害時における効果的な情報発信の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特集記事、コロナ記事の充実を図った ・ メール登録者数の増加 ・ Twitter、メール配信を連携した情報発信の充実 ・ 「メール配信システム」と「総合防災情報システム」との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報うえだの充実 ・ メール・SNS等を活用した情報発信媒体の充実 ・ 職員の広報力を高める研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記事内容の充実と、読みやすさの工夫 ・ Twitterフォロワー数の増加(14,600人→15,600人) ・ 広報活動・ホームページ研修の実施(2回) 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新たなオープンデータの追加及び既存のデータ更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「観光施設」の新規公開 ・ 公開中の5分野のデータ更新済(人口・世帯数、公共施設のATU設置箇所、指定緊急避難場所、介護サービス事業所一覧、公共施設一覧) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規追加及び既存データ更新 ・ 上田市オープンデータサイトの利活用の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1分野(有形文化財一覧)の追加及び公開中データの随時更新 ・ 利活用を図るための調査研究 			